

令和7年度 第342号

北恩加島だより

令和 8年 1月 8日
大阪市立北恩加島小学校

1月 月目標
あいさつをしよう



年の節目を考える

北恩加島小学校長 笹井 謙

新年 あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休みに入った頃から、急速に冬本来の寒さが訪れたように感じられましたが、昨年同様、今年も年末から年始にかけて九連休となる方が多くおられる暦となりました。穏やかに、明るい気持ちで新年をお迎えになられたことと存じます。今年が良い年になるよう願っています。

年は令和8年に改まりましたが、学校の暦では令和7年度のまとめとなる3学期のスタートです。寒さもいっそう厳しくなる時期ですが、今の学年での一年間をより良い形で締めくくることができるよう、力を尽くしてまいります。今学期もご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、年末年始の時期は、普段はあまり意識しない「干支」に目が向くことが多くなります。「十二支」は年賀状や会話の話題として親しまれていますが、もともとは時刻や方角を表すための記号であり、動物を当てはめて運勢や年を語るものではありませんでした。干支は、十二支と「十干（じっかん）」を組み合わせることで年を表す仕組みです。十干とは、甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の十の符号で、古代中国では物事の成長や変化の段階を示すものとして用いられてきました。この十干と十二支を順に組み合わせることで、六十年で一巡する暦が形づくられています。六十歳を「還暦」と呼ぶ所以です。

今年は、十二支が「午（うま）」、十干が「丙（ひのえ）」にあたり、「丙午（ひのえうま）」の年となります。「丙午」の年は、「丙」が火の陽の性質をもち、「午」がスピード感や行動力を表すことから、「情熱やエネルギーに満ちた、大きな変化と飛躍のチャンスのある年」といった印象で語られることがあります。本来は、季節や時間の流れの中の一地点を淡々と示す名称に過ぎないものに、人はさまざまな意味や物語を重ねてきました。このような言葉の由来を知ると、人は昔から、目に見えない時間の流れを理解し、整理しようとしてきたのだと感じます。年を区切り、名前を与えることで、過ぎた時間を振り返り、これからの時間に心を向ける。そのための工夫が、暦や言葉として今も受け継がれているのでしょう。

学校生活もまた、日々の連続でありながら、節目を意識することで意味を持ちます。年度や学期、行事といった区切りを通して、自分の歩みを振り返り、次の一步を考える時間を、これからも大切にしていきたいと思います。



1月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
			元日	1 冬季休業	2 冬季休業	3
4	5 学校閉庁日	6 学校閉庁日	7 冬季休業	8 始業式 (3時間授業)	9 発育測定(5年) 卒業遠足(6年) 給食開始	10
11	12 成人の日	13 発育測定(6年)	14 発育測定(4年) PTA 実行委員会 給食自主管理 運営委員会	15 発育測定(3年)	16 発育測定(2年) なかよし遠足	17
18 餅つき 大会	19 発育測定(1年) 委員会活動 食育の日	20 歯と口の健康教室 6年	21	22 命のふれあい授業 (5年)	23	24
25	26 クラブ活動 学校給食週間	27	28	29 命の授業 【助産師】 (6年)	30	31

お知らせ

◎学校給食週間について

学校給食は食糧の貧しい時代に児童・生徒の健康保持を目的として始められました。戦後、外国から送られてきた物資で給食が再開されたことを記念して、1月26日(金)からの1週間を「全国学校給食週間」として各種行事が行われています。学校給食の歴史を振り返り、給食について考えたり、給食に携わってくださっている方々に感謝したりする週間です。本校は1月26日(月)から30日(金)に取り組みを行います。

◎2月6日(金)は4時間授業です

大阪市総合教育研究会に参加するため、4時間授業とし給食後13時30分頃の下校となります。放課後の過ごし方にご配慮ください。よろしくお願いします。

3学期の主な行事

- 2月9日(月) クラブ見学会3年(6時間授業)
- 2月13日(金) 学習参観・懇談会1・3・5年
- 2月16日(月) 感謝の会
- 2月17日(火) 学習参観・懇談会6年
- 2月20日(金) 学習参観・懇談会2・4年
- 2月25日(水) 芸術鑑賞会(大阪教育大学ブラスバンド部)
- 2月27日(金) 卒業を祝う会
- 3月2日(月)～6日(金) 期末個人懇談会
- 3月17日(火) 卒業式準備5年(5年生以外5時間授業)
- 3月18日(水) 卒業式
- 3月23日(月) 修了式